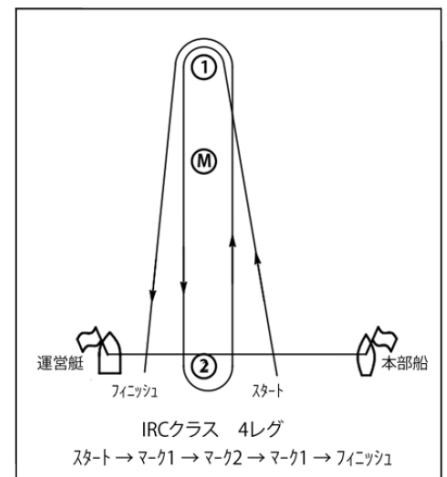


レース委員会から参加各艇へのインフォメーション

Diners Club NIPPON CUP 2022 葉山オータムシリーズにご参加いただき、ありがとうございます。
本大会では、スキッパーズ・ミーティングの機会がありませんので、本大会に臨むレース委員会の
レース運営方針について、本書をもって説明します。

1. コース形状、マーク、スタートライン、スタート順について

- SI に記載の通り、コース形状は右図のようにします。スプリング・シリーズで導入した自走式ブイ（マーク・セット・ボット（MSB））を、マーク 1、マーク M、マーク 2 に使用します。（SI【別図】のマーク画像をご参照ください。）
- スプリング・シリーズでは、MSB の特性を活かし、フリートのサイズに合わせてスタートライン長を調整しましたが、今回はライン長の調整は行わず、最大フリートのディビジョン A/B の艇数に合わせた、固定とします。
- したがって、スタート順は SI 記載の通り以下の順とし、原則として前のクラスのスタート信号と同時に次のクラスの予告信号を発します。ただし、間に間を置く場合もありますので、予告信号の掲揚を注視してください（その場合、可能な限り VHF で放送します）。



第1 スタート：U-30 ワンデザインクラス

第2 スタート：Melges20 クラス

第3 スタート：IRC クラス ディビジョンHP

第4 スタート：IRC クラス ディビジョンA、ディビジョンB

2. コース変更

- コース変更を行う場合は、風上マークの位置を変更することとし、風下マーク／フィニッシュラインの移動は行いません。
- その場合、元の風上マークに替えて新しいマーク（IRC クラスはオレンジ色三角形、U-30、M20 は黄色の円柱形ブイ）を設置します。
- コース変更の新しいマークを設置した場合、元のマークは可能な限り撤去するよう試みますが、MSB マークは運営船上に引き上げることができないため、撤去ができない場合があります。ご了解ください。

3. タイムリミット

- SI ではクラス・ディビジョンごとにフィニッシュ・ウィンドウを規定しており、それは 25 分です。
- 先頭艇のタイムリミット、ターゲットタイムとも設定はしませんが、おおむねレース継続時間 40～50 分程度となるよう運営に努めます。

NIPPON CUP

HAYAMA SERIES 2022



4. 風域

- 原則として5ノット未満、25ノット以上の風ではスタートを行いませんが、海況によってはその通りでない場合もあります。
- スタート後にこの風域を超えた場合には、直ちに中止するのではなく、レース委員会の判断としてレースの公正さや、安全性が損なわれると思われる場合を除き、レースを継続する場合があります。

5. その他

- 各艇の責任者は、毎日朝8:30までに健康状態申告フォームを入力し、レース本部宛送信しなければなりません。URLとQRコードがSIに記載されています。(SI16-1)
- レースに参加する艇は、当日参加する最初のレースの一連のスタートのうちの最初の予告信号の15分前までに、本部船のスターンをスターボードに見て通過しながら自艇名、乗員数をレース委員会に告げるにより、チェックインをしなければなりません(SI16-2)。
- 乗員の変更がある場合は、当日朝8:30までに変更後の乗員登録書をレース本部(nc_hayama@hmyc.or.jp)宛、電子メールで提出しなければなりません(SI17)。

以上、お忘れなきようお願いします。

質問がある場合には、レース本部宛メールにてお問い合わせください。nc_hayama@hmyc.or.jp

以上

2022年10月12日

NIPPON CUP 2022 葉山オータムシリーズ

レース委員長 田中正昭